

# フラワーアレンジコンテストでの入賞を目指して

大阪府立園芸高等学校

フラワーファクトリ科 草花デザイン専攻

## 1、目的

フラワーファクトリ科草花専攻の授業の一環として、校内で栽培した草花を使用しフラワーアレンジメントの作品作成を行っている。本研究では普段学校では栽培していない草花を購入し、それらを使って年間様々な場所で行われているフラワーアレンジメントの大会に応じた練習をしてきた。そのことを通して、普段の授業では学べないアレンジメント技術の向上を図った。

## 2、今年度の大会出場歴

10月30日	第20回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト	2名出場
10月31日	第26回大花協技能士会フラワーデザインコンテスト	3名出場
12月5日	第22回京都府立植物園フラワーデザイン展コンテスト	5名出場
12月17日～20日	第59回技能五輪全国大会（職種：フラワー装飾）	3名出場
1月30日	大阪府フラワー装飾技能士会主催 第33回技能向上コンテスト	1名出場

## 3、結果

（入賞したもの）

10月31日	第26回大花協技能士会フラワーデザインコンテスト （大花協技能士会賞・大阪生花商業協同組合賞・（株）大阪鶴見フラワーセンター賞）	3名入賞
12月5日	第22回京都府立植物園フラワーデザイン展コンテスト （京都市教育長賞 ・ （株）ノムラ賞 ・ 東京リボン（株）賞 ・ スミザーズオアシスジャパン（株）賞 ・ アンナサッカ賞 ）	5名入賞



## 4、まとめ

1年間を通して様々なコンテストに出場してきた。その中には入賞できたものもあるが、たくさんの練習や作品制作をしてきたものの結果に繋がらなかったものも多くある。しかしながら、学校では栽培していない花に多く触れ、授業では習わないような技術も駆使し、切磋琢磨しながら自分達の作品制作に打ち込むことができた。それに、たくさんの大会やコンテストに出場するたびに、他の人の作品から学ぶことも多く、自分たちの作品に何が足りていないかということに気付くこともできる。今後は、今年度入賞した賞以上の賞を受賞できるようにアレンジの技術を一層高めていきたい。そのためにも、様々なコンテストにまず出場し、多くのことを学びたい。